

請 求 書

(通常葉書の作成)

公職選挙法施行令第109条の7第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

令和7年 月 日

東京都知事 殿

住 所

TEL

氏名又は名称

法人にあっては
代表者氏名

(印)

(印)

記

1 請求金額 円

2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり

3 令和7年 7月20日 執行 参議院（東京都選出）議員選挙

4 候補者氏名

5 振 込 先 銀行 支店

口座名

普通・当座

口座番号

備 考

- この請求書は、候補者から受領した通常葉書作成枚数確認書及び通常葉書作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。
- 候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。

請求内訳書

候補者氏名

作成金額			基準限度額			請求金額			備考
単価	枚数	金額	単価	枚数	金額	単価	枚数	金額	
(A)	(B)	$(A) \times (B) = (C)$	(D)	(E)	$(D) \times (E) = (F)$	(G)	(H)	$(G) \times (H) = (I)$	
円	枚	円	円	枚	円	円	枚	円	

備考

1 (D)欄には、次により算出した額を記載してください。

(1) 確認書により確認された作成枚数が35,000枚以下の場合 8円62銭

(2) 確認書により確認された作成枚数が35,000枚を超える場合

$$\frac{301,700\text{円} + 7\text{円}46\text{銭} \times (\text{作成枚数} - 35,000\text{枚})}{\text{作成枚数}}$$

作成枚数

2 (E)欄には、確認書により確認された作成枚数を記載してください。

3 (G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

4 (H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

5 請求金額に1円未満の端数がある場合は、その端数を切り捨ててください。

支払金口座振替依頼書

(新規・変更用)

令和 年 月 日

東京都知事 殿

東京都から私に支払われる参議院議員選挙の公費負担経費請求額は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

依頼人	住 所	
	連絡先電話番号	
	氏 名 (法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名)	印

振込先金融機関名	本・支店名	金融機関 コード	支店 コード	種 目	口座番号 (右詰めで記入)
銀行・信用金庫 信用組合・農協	本店 支店				
口座名義人 (カタカナ) 30文字まで					

＊ 種目：預金種目には次のコードを記入してください。

普通「1」 当座「2」 貯蓄「4」

ご注意

- 新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。
- 振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）。
- 変更の場合は変更箇所のみご記入ください。